

定 例 公 安 委 員 会

日 時：令和元年11月7日 9時00分～13時00分

出席委員：柘植委員長・後藤委員・岩瀬委員・那須委員・小笠原委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	年末年始における特別警戒の実施	警務部	本 部 長 総 務 部 長 警 務 部 長 生活安全部 長 地 域 部 長 刑 事 部 長 交 通 部 長 警 備 部 長 名古屋市警察部長 情報通信部長
2	主要事件の検挙	生活安全部	
3	主要事件の検挙	刑事部	
4	交通事故発生状況（令和元年10月末）	交通部	
5	主要事件の検挙	警備部	
6	令和元年度愛知県・飛島村津波・地震防災訓練への参加		

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出席者
1 決裁	公安委員会宛文書等の受理（16件）	総務部	公安委員会執務官
2 報告	令和2 監査年度監査委員等による定期監査の実施		監 査 官
3 報告	平成31年度第2 四半期（7月～9月）監察実施結果	警務部	首席監察官
4 報告	監察案件		
5 裁決	運転免許停止処分に対する審査請求		訟 務 官
6 裁決	運転者区分決定に対する審査請求（4件）		
7 決裁	ヤードにおける盗難自動車の解体防止に関する条例の処分基準（案）	生活安全部	保 安 課 長
8 報告	年末に向けた交通死亡事故抑止対策	交通部	交 通 部 長
9 決裁	愛知県道路交通法施行細則の一部改正		交通総務課長
10 報告	誤認逮捕事案の発生		交通捜査課長
11 報告	認知機能検査の豊田市への新規委託		交通部参事官
12 報告	警察職員の援助派遣	警備部	公安第三課長
13 決定	聴聞等の実施結果・決定 65件	総務部	首席聴聞官 聴 聞 官

議事の概要

1 全体審議

(1) 警務部

年未年始における特別警戒の実施

警務部長から、

「交通死亡事故の抑止、重点犯罪等の抑止及び初詣等に伴う雑踏事故等の防止を目的とした特別警戒を、12月1日(日)から令和2年1月5日(日)までの間実施する」

旨の報告があった。

(2) 生活安全部

主要事件の検挙

生活安全部長から、

キャッシュレス決済サービス不正利用による詐欺事件の検挙概要について報告があった。

(3) 刑事部

刑事部長から、

東海3県にわたる空き巣等事件の検挙概要について報告があった。

(4) 交通部

交通事故発生状況（令和元年10月末）

交通部長から、令和元年10月末の交通事故発生状況について、

「交通事故死者数は、10月中18人で前年同月に比べ3人増加した。
10月中の交通死亡事故の主な特徴としては、

高齢者が多発

- 四輪車が増加
- 車両単独が増加

夕方（午後4時から午後6時）が増加

である。

11月中の主な取組は、

- 一斉取締り等の実施
歩行者対策の強化
夕暮れ時対策の強化
- 交通機動隊の集中運用

である」

旨の報告があった。

委員から、

「ワースト返上に向け引き続き全力で頑張ってもらいたい」

旨の発言があった。

(5) 警備部

ア 主要事件の検挙

警備部長から、

放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律違反等事件の
検挙概要

について報告があった。

イ 令和元年度愛知県・飛島村津波・地震防災訓練への参加

警備部長から、

「総合防災体制の確立及び県民の防災意識の高揚を図るため、11月10日（日）、海部郡飛島村において、大規模地震及びこれに伴う津波を想定し、防災関係機関及び自主防災組織等が参加して実施される合同訓練

に、本県警も参加する」
旨の報告があった。

委員から、
「いざという時に、警察活動に支障がでることのないよう、備えをし
っかりしていただきたい」
旨の発言があった。

2 個別審議

(1) 公安委員会宛文書等の受理（16件）

公安委員会執務官から、
11月5日までに届いた公安委員会宛の文書等16件
について報告があり、決裁した。

(2) 令和2 監査年度監査委員等による定期監査の実施

監査官から、
「平成31年度（令和元年度）における財務に関する事務の執行及び事務
事業の執行全般を監査対象項目として、監査委員事務局監査及び監査委員
監査が実施される」
旨の報告があった。

(3) 平成31年度第2 四半期監察実施結果

首席監察官から、
平成31年度第2 四半期における監察の実施結果
について報告があった。

(4) 監察案件

首席監察官から、
監察案件
について報告があった。

(5) 運転免許停止処分に対する審査請求

訟務官から、運転免許停止処分に対する審査請求について、
請求内容の説明並びに「裁決書案」の提示及び説明
があり、原案どおり裁決した。

(6) 運転者区分決定に対する審査請求（4件）

訟務官から、運転者区分決定に対する審査請求4件について、
請求内容の説明並びに「裁決書案」の提示及び説明
があり、いずれも原案どおり裁決した。

(7) ヤードにおける盗難自動車の解体防止に関する条例の処分基準

保安課長から、
「愛知県行政手続法第12条第1項に基づき、ヤードにおける盗難自動車の
解体の防止に関する条例に違反した場合における行政処分の基準を定める」
旨の説明及び主な違反行為に対する事業停止期間等の基準（案）の提示があ
り、決裁した。

(8) 年末に向けた交通死亡事故抑止対策

交通部長から、
年末に向けた交通死亡事故抑止対策
について報告があった。

委員から、
「12月は業務中の事故が増加傾向にあるとのことだが、関係団体等への

働き掛けや、工夫した広報等により注意喚起をお願いしたい」旨の発言があった。

(9) 愛知県道路交通法施行細則の一部改正

交通総務課長から、

「成年被後見人等の権利の制限に関する法律の施行により道路交通法第51条の8第3項第2号イの一部改正が、道路交通法の一部改正により道路交通法施行規則第21条の一部改正がそれぞれ行われたことに伴い、愛知県道路交通法施行細則について必要な改正を行う。また、安全運転管理者等の選任の届出に関し、届出者の負担軽減及び業務の合理化を図るため、愛知県道路交通法施行細則第7条の2についても改正する」

旨の説明があり、決裁した。

(10) 誤認逮捕事案の発生

交通捜査課長から、

誤認逮捕事案の概要並びに今後の捜査方針及び再発防止策について報告があった。

委員から、

「複数人でチェックしながら進めていく必要がある。教訓事例としていただきたい」

旨の発言があった。

(11) 認知機能検査の豊田市への新規委託

交通部参事官から、

「認知機能検査の実施期間から遠方に居住している方について、長距離移動に伴う交通上の危険を未然に防止するとともに、利便性を向上させるため、県内最大の面積を所有する豊田市と協議し、同市の山間部の一部において、自治体に認知検査を委託することとなった」

旨の報告があった。

(12) 警察職員の援助派遣

公安第三課長から、

「東京都公安委員会から本県公安委員会に対し、警察法第60条第1項の規定に基づく援助要求があり、本部長専決として警察職員を派遣する」旨の報告があり、了承を得た。

(13) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 59件

迷惑行為防止条例に基づく再発防止命令に関する聴聞結果 4件

事務所使用制限命令に関する聴聞結果 2件

について報告があり、行政処分を決定した。

また、聴聞官から、

11月6日に実施した事務所使用制限命令に関する聴聞結果及び同日公安委員会が決定した行政処分3件について報告があった。

定 例 公 安 委 員 会

日 時：令和元年11月14日 9時30分～13時10分

出席委員：柘植委員長・後藤委員・岩瀬委員・那須委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	第38回中学生非行防止ポスターコンクールの審査結果	生活安全部	本 部 長 総 務 部 長 警 務 部 長
2	主要事件の検挙		
3	刑法犯・重要窃盗犯の認知・検挙状況（令和元年10月末）	刑事部	生活安全部長 地 域 部 長 刑 事 部 長
4 報告	主要事件の検挙		
5	道路交通法等の一部改正（令和元年12月1日施行）	交通部	交 通 部 長 警 備 部 長
6	行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可（令和元年10月中）	警備部	名古屋市警察部長 情報通信部長
7	警衛警備の実施		

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出席者
1 決裁	公安委員会宛文書等の受理	総務部	公安委員会執務官
2 決裁	激励の上申		
3 報告	G20サミット対策課廃止に伴う組織改正（案）	警務部	警 務 課 長
4 裁定	犯罪被害者等給付金支給裁定（2件）		住 民 サ ー ビ ス 課 長
5 決裁	苦情の調査結果（3件）		
6 報告	監察案件		首 席 監 察 官
7 決裁	愛知県暴力団排除条例による勧告	刑事部	組 織 犯 罪 対 策 課 長
8 報告	警察職員の援助派遣	警備部	警 備 課 長
9 決定	聴聞等の実施結果・決定 55件	総務部	首 席 聴 聞 官 聴 聞 官

議事の概要

1 全体審議

(1) 生活安全部

ア 第38回中学生非行防止ポスターコンクールの審査結果

生活安全部長から、

「県内の中学生を対象に、犯罪の防止、薬物乱用防止等をテーマとした非行防止ポスターを募集したところ、14,737点の作品が寄せられ、その中から教育委員会等の事前審査を通過した50作品を対象に審査会を開催し、愛知県知事賞をはじめとする優秀賞22作品を選出した。選出された作品は、警察本部や県内各地の総合庁舎等において展示するほか、広報資料として活用する」

旨の報告があった。

イ 主要事件の検挙

生活安全部長から、

不正競争防止法違反事件の検挙概要
について報告があった。

(2) 刑事部

ア 刑法犯・重要窃盗犯の認知・検挙状況（令和元年10月末）

刑事部長から、令和元年10月末時点での刑法犯・重要窃盗犯の認知・検挙状況（前年同期との比較）について、

「 刑法犯の認知件数は42,014件で、4,253件減少した
刑法犯の検挙件数は14,814件で、759件減少した
刑法犯の検挙率は35.3パーセントで、1.6ポイント上昇した
刑法犯の検挙人員は11,104人で、313人減少した
重要窃盗犯の認知件数は4,112件で、933件減少した
重要窃盗犯の検挙件数は2,169件で、71件減少した

重要窃盗犯の検挙率は52.7パーセントで、8.3ポイント上昇した
重要窃盗犯の検挙人員は417人で、41人減少した
侵入盗は全国ワースト3位、住宅対象侵入盗は全国ワースト5位、
住宅対象以外侵入盗は全国ワースト1位である」
旨の報告があった。

イ 主要事件の検挙

刑事部長から、
知多半島全域にわたる一般住宅対象の侵入盗事件の検挙概要
○ 六代目山口組傘下組織幹部による拳銃加重所持事件の検挙概要
について報告があった。

(3) 交通部

交通部長から、
「12月1日に改正道路交通法等が施行され、
運転中の携帯電話使用等に関する罰則等の引上げ
歩行補助車（歩行者扱い）に該当する車の追加
○ 運転免許証の再交付申請の要件の拡大
○ 運転経歴証明書の交付申請の要件の拡大
が行われる」
旨の報告があった。

委員から、
「携帯電話使用について、罰金や反則金上がることばかりがクローズ
アップされているように感じるが、『運転中の携帯電話等の使用は危険で
ある』ということもしっかりアピールしていただきたい」
旨の発言があった。

(4) 警備部

ア 行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可（令和元年10月中）

警備部長から、10月中の行進又は集団示威運動に関する条例の取扱状況について、

「23件の許可申請を受理し、全て許可した」旨の報告があった。

イ 警衛警備の実施

警備部長から、
警衛警備の実施
について報告があった。

(5) その他

委員から、
「いよいよG20愛知・名古屋外務大臣会合が近づいてきた。何事もないよう警備に万全を期していただきたい」旨の発言があった。

2 個別審議

(1) 公安委員会宛文書等の受理

公安委員会執務官から、
11月8日までに届いた公安委員会宛の文書1件
について報告があり、決裁した。

(2) 激励の上申

公安委員会執務官から、
携帯電話機販売店を対象とする広域組織的侵入盗事件合同捜査班
に対する激励の上申について説明があり、決裁した。

(3) G20サミット対策課廃止に伴う組織改正（案）

警務課長から、
G20サミット対策課廃止に伴う組織改正案
について報告があった。

(4) 犯罪被害者等給付金支給裁定（2件）

住民サービス課長から、
○ 重傷病給付金支給裁定 1件
○ 障害給付金支給裁定 1件
について説明があり、いずれも原案どおり裁定した。

(5) 苦情の調査結果（3件）

住民サービス課長等から、
公安委員会宛の「犯罪捜査に関する苦情」2件及び「交通取締りに関する苦情」1件の計3件について、調査結果の報告及び申出者に対する通知文案の提示と説明
があり、いずれも原案どおり決裁した。

(6) 監察案件

首席監察官から、
監察案件
について報告があった。

(7) 愛知県暴力団排除条例による勧告

組織犯罪対策課暴力団対策室長から、
「愛知県暴力団排除条例第25条の規定により、勧告を実施する」
旨の説明があり、決裁した。

(8) 警察職員の援助派遣

警備課長から、

「福井県公安委員会から本県公安委員会に対し、警察法第60条第1項の規定に基づく援助要求があり、本部長専決として警察職員を派遣する」旨の報告があり、了承を得た。

(9) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 50件

風俗営業等の営業停止処分等に関する聴聞結果 4件

警備員指導教育責任者資格者証等の返納命令に関する聴聞結果 1件

について報告があり、行政処分を決定した。

定 例 公 安 委 員 会

日 時：令和元年11月21日 9時25分～12時50分

出席委員：柘植委員長・後藤委員・岩瀬委員・那須委員・小笠原委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	愛知県警察音楽隊「ふれ愛コンサート」の開催	総務部	本 部 長
2	12月の行事予定	警務部	総 務 部 長
3	主要事件の検挙	生活安全部	警 務 部 長 生活安全部長
4	主要事件の発生	刑事部	地 域 部 長
5	主要事件の検挙		刑 事 部 長
6	「安全運転相談ダイヤル」の運用開始	交通部	交 通 部 長 警 備 部 長
7	主要事件の検挙	警備部	名古屋市警察部長
8	令和元年度中部管区広域緊急援助隊合同訓練への参加		情 報 通 信 部 長

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出席者
1 決裁	公安委員会宛文書等の受理（4件）	総務部	公安委員会執務官
2 決裁	激励の上申		
3 報告	令和2年警察運営の基本目標等（案）	警務部	警 務 課 長
4 報告	行政訴訟の終了		訟 務 官
5 裁決	行政文書不開示決定に対する審査請求		
6 裁決	運転免許取消処分に対する審査請求（2件）		
7 報告	ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく警告等の実施	生活安全部	人 身 安 全 対 策 課 長
8 決裁	愛知県風俗案内所規制条例施行規則の一部改正		保 安 課 長
9 報告	令和2年交通事故死者数及び死傷者数の抑止目標	交通部	交 通 部 長
10 決裁	愛知県警察における運転免許の取扱い等に関する規程等の一部改正		運 転 免 許 課 長
11 決裁	警察職員の援助要求	警備部	G20サミット対策課長

議事の概要

1 全体審議

(1) 総務部

愛知県警察音楽隊「ふれ愛コンサート」の開催

総務部長から、

「12月7日(土)午後1時から、日本特殊陶業市民会館において、県民の警察活動に対するより一層の理解と協力を確保するとともに、防犯意識や交通安全意識の向上を図るため、愛知県警察音楽隊による『ふれ愛コンサート』を開催する」

旨の報告があった。

(2) 警務部

12月の行事予定

警務部長から、12月の行事予定について、

「県警強調業務は、

年末における特別警戒の実施

各部強調業務は、

年末の交通安全県民運動の実施

である」

旨の報告があった。

(3) 生活安全部

主要事件の検挙

生活安全部長から、

暴走族構成員らによる公務執行妨害等事件の検挙概要について報告があった。

(4) 刑事部

ア 主要事件の発生

刑事部長から、

「11月19日、岡崎警察署管内において殺人事件を認知し、同日、同署に捜査本部を設置した」

旨の報告があった。

イ 主要事件の検挙

刑事部長から、

侵入盗常習者の検挙概要

○ よう撃捜査による忍込み事件の検挙について報告があった。

(5) 交通部

「安全運転相談ダイヤル」の運用開始

交通部長から、

「高齢運転者やその家族からの幅広い相談に対応するため、現在運用されている『運転適性相談』の名称を『安全運転相談』に改めるとともに、その認知度及び相談者の利便性を向上させるため、各都道府県ごとに番号が異なっていた相談窓口の電話番号を、全国統一の『安全相談ダイヤル 8080（シャープハレバレ）』として、11月22日（金）午前10時から全国一斉に運用を開始する」

旨の報告があった。

委員から、

「免許証の自主返納の促進につながると良いと思う」

旨の発言があった。

(6) 警備部

ア 主要事件の検挙

警備部長から、
政治団体前代表による建築基準法違反事件の検挙概要
について報告があった。

イ 令和元年度中部管区広域緊急援助隊合同訓練への参加

警備部長から、
「各部隊の練度の向上並びに部隊相互間及び関係機関との緊密な連携
を図り、迅速かつ的確に業務を推進するため、11月28日（木）、富山県
において大規模災害発生を想定して実施される合同訓練に、愛知県警察
も参加する」
旨の報告があった。

(7) その他

ア 警備部長から、
愛知県内でのCSF（豚コレラ）の発生（17例目）
について報告があった。

イ 委員から、
「いよいよG20愛知・名古屋外務大臣会合を迎える。交通規制等含め、
警備に万全を期していただきたい」
旨の発言があった。

2 個別審議

(1) 公安委員会宛文書等の受理（4件）

公安委員会執務官から、
11月15日までに届いた公安委員会宛の文書等4件

について報告があり、公安委員会は「交通取締り時の警察官の言動に関する申出」及び「交通取締りに関する申出」の2件を警察法79条に規定する苦情として受理し、警察本部長に対して調査指示する旨決裁した。

(2) 激励の上申

公安委員会執務官から、
暴力団幹部による高級盗難自動車保管事件捜査本部
に対する激励の上申について説明があり、決裁した。

(3) 令和2年警察運営の基本目標等（案）

警務課長から、
令和2年警察運営の基本目標等（案）
について説明があった。

委員から、
「よく検討された内容だと思う」
「『人身安全対処事案』という言葉は、一般にはわかりにくいと思うので、『児童虐待等』の具体的な言葉を加えるなど、県民に分かりやすい表現にした方がよいのではないか。再検討されたい」
等の発言があった。

(4) 行政訴訟の終了

訟務官から、
営業停止命令処分取消請求事件の終了
について報告があった。

(5) 行政文書不開示決定に対する審査請求

訟務官から、行政文書不開示決定に対する審査請求について、
請求内容の説明並びに「裁決書案」の提示及び説明

があり、原案どおり裁決した。

(6) 運転免許取消処分に対する審査請求（2件）

訟務官から、運転免許取消処分に対する審査請求2件について、
請求内容の説明並びに「裁決書案」の提示及び説明
があり、いずれも原案どおり裁決した。

(7) ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく警告等の実施

人身安全対策課長から、ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく
警告等の実施について、
「令和元年10月中は、押し掛け等を理由に2件の禁止命令を実施した。
また、うろつき、面会等要求、連続メール等を理由に32件の警告を実施
した」
旨の報告があった。

(8) 愛知県風俗案内所規制条例施行規則の一部改正

保安課長から、
「成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係
法律の整備に関する法律の公布に伴い、愛知県風俗案内所規制条例を改正
したことから、愛知県風俗案内所規制条例施行規則に委任された事項等の
改正を行う」
旨の説明があり、決裁した。

(9) 令和2年交通事故死者数及び死傷者数の抑止目標

交通部長から、
令和2年交通事故死者数及び死傷者数の抑止目標
について報告があった。

(10) 愛知県警察における運転免許の取扱い等に関する規程等の一部改正

運転免許課長から、

「道路交通法の一部を改正する法律等が12月1日に施行されることに伴い、愛知県警察における運転免許の取扱い等に関する規程及び愛知県公安委員会事務専決規程の一部を改正する」

旨の説明があり、決裁した。

(11) 警察職員の援助要求

G20サミット対策課長から、

「G20愛知・名古屋外務大臣会合の開催に伴う警備の万全を期するため、警察法第60条第1項に基づき、10月17日付けで関係都道府県公安委員会に対し警察職員の援助要求を行っているところ、派遣期間の変更に伴い新たに、大阪府公安委員会に対し、警察職員の援助を要求する」

旨の説明があり、決裁した。

定 例 公 安 委 員 会

日 時：令和元年11月28日 9時30分～13時00分

出席委員：柘植委員長・後藤委員・岩瀬委員・那須委員・小笠原委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	主要事件の検挙	地域部	本 部 長 総 務 部 長 警 務 部 長
2	報告 主要事件の発生・検挙	刑事部	生活安全部 長 地 域 部 長 刑 事 部 長
3	年末の交通安全県民運動の実施	交通部	交 通 部 長 警 備 部 長 名古屋市警察部 長 情報通信部 長

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出席者	
1	決裁 激励の上申	総務部	公安委員会執務官	
2	報告 人事案件	警務部	警 務 部 長	
3	報告 令和2年警察運営の基本目標等（案）		警務課総合企画室長	
4	報告 審査請求に対する国家公安委員会の裁決		住 民 サ ー ビ ス 課 長	
5	決裁 苦情の調査結果（2件）		訟 務 官	
6	報告 監察案件			首 席 監 察 官
7	裁決 行政文書一部開示決定に対する審査請求（2件）			
8	裁決 行政文書不開示決定に対する審査請求（2件）			
9	報告 G20愛知・名古屋外務大臣会合の開催に伴う警護警備実施結果		警備部	G20サミット対策課長
10	決定 聴聞等の実施結果・決定 73件	総務部	首 席 聴 聞 官 聴 聞 官	

議事の概要

1 全体審議

(1) 地域部

主要事件の検挙

地域部長から、
公務執行妨害被疑者の検挙概要
について報告があった。

委員から、
「困難な状況の中、見事な検挙である」
旨の発言があった。

(2) 刑事部

主要事件の発生・検挙

刑事部長から、
「11月24日、港警察署管内において認知した殺人等事件について、翌25
日、被疑者を検挙した。また、11月27日、天白警察署管内において認知し
た殺人事件について、翌28日、被疑者を検挙した」
旨の報告があった。

(3) 交通部

年末の交通安全県民運動の実施

交通部長から、
「12月1日（日）から10日（火）までの10日間、年末の交通安全県民運
動が実施されることから、同運動を契機に、交通指導取締りや広報啓発活
動を強化し、県民の交通安全意識の一層の高揚と安全行動の定着を図る。

運動重点は、

子供と高齢者の安全な通行の確保

高齢運転者の交通事故防止

夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止

全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

飲酒運転の根絶

である」

旨の報告があった。

委員から、

「県民にこの運動の意図が伝わるよう、しっかり広報していただきたい」

「『脱ワースト』に向けて引き続き頑張ってください」

旨の発言があった。

2 個別審議

(1) 激励の上申

公安委員会執務官から、

岡崎市日名本町地内における男性被害殺人事件捜査本部
に対する激励の上申について説明があり、決裁した。

(2) 人事案件

警務部長から、

人事案件

について報告があった。

(3) 令和2年警察運営の基本目標等（案）

警務課総合企画室長から、

令和2年警察運営の基本目標等（案）

について説明があった。

(4) 審査請求に対する国家公安委員会の裁決

住民サービス課長から、
当県公安委員会が行った犯罪被害者等給付金支給裁定に係る審査請求に
対する国家公安委員会の裁決
について報告があった。

(5) 苦情の調査結果（2件）

住民サービス課長等から、
公安委員会宛の「犯罪捜査に関する苦情」2件について、調査結果の報
告及び申出者に対する通知文案の提示と説明
があり、いずれも原案どおり決裁した。

(6) 監察案件

首席監察官から、
監察案件
について報告があった。

(7) 行政文書一部開示決定に対する審査請求（2件）

訟務官から、行政文書一部開示決定に対する審査請求2件について、
請求内容の説明並びに「裁決書案」の提示及び説明
があり、いずれも原案どおり裁決した。

(8) 行政文書不開示決定に対する審査請求（2件）

訟務官から、行政文書不開示決定に対する審査請求2件について、
請求内容の説明並びに「裁決書案」の提示及び説明

があり、いずれも原案どおり裁決した。

(9) G20愛知・名古屋外務大臣会合の開催に伴う警護警備実施結果

G20サミット対策課長から、
G20愛知・名古屋外務大臣会合の開催に伴う警護警備実施結果
について報告があった。

委員から、
「無事に警護警備を終えることができて良かった。ご苦労様でした」
旨の発言があった。

(10) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果	69件
風俗営業等の営業停止処分等に関する聴聞結果	2件
酒類提供等営業の営業停止処分に関する聴聞結果	1件
銃砲等の所持許可の取消処分に関する聴聞結果	1件

について報告があり、行政処分を決定した。